

水道料金と水道加入分担金を改定



外宿浄水場

給水原価（水をつくる費用）と供給単価（水道料金）の差損の改善や、建設から36年が経過し老朽化が進んだ外宿浄水場の更新費用を確保するため、水道料金、水道加入分担金改定に係る改正条例を賛成多数で可決しました。施行は4月1日から。（下表は料金表の一部を掲載。税込み）

加入分担金（新規加入の方）（単位：円）			
口 径	改定前	改定後	差 額
13mm	63,000	94,500	+ 31,500
20mm	84,000	126,000	+ 42,000

水道料金【基本料金】（単位：円／月）			
口 径	改定前	改定後	差 額
13mm	1,155	1,270.5	+ 115.5
20mm	1,207.5	1,328.25	+ 120.75

水道料金【従量料金】（単位：円／㎡）			
口 径	改定前	改定後	差 額
13～25mm	147	162.75	+ 15.75

※従量料金（2ヵ月で20㎡を超えたとき）

加入料の引き上げは、近隣との格差は正が理由であるが、もともと高い近隣の金額設定に合わせる必要性はない。大震災から1年9ヵ月、いまだにもの生活に戻れない方もいる。デフレが続く中、

日本共産党

川崎 篤子議員

反対討論

東海村水道加入分担金徴収条例の一部を改正する条例

水道事業は、住民の生活に欠かすことのできないもの、公費である税金で賄うべき。公営企業だからこそ、村民の懐を温める村独自策を考えるべきである。赤字解消のためには、設備に係る全体の経費を村民に負担させる、総括原価方式の算定方式の考えを今こそあらため、村民の負担軽減のため大きく膨らんでいる財政調整基金

日本共産党

川崎 篤子議員

反対討論

東海村水道事業給水条例の一部を改正する条例

村独自に、子育て中の若い人たちや高齢者などの低所得者の負担軽減を図るべき。住民の生活状況に沿って考慮するなら、引き上げはすべきではない。

立建機とコマツの大型機械を製品のまま船に積み込むため埋めつくす形で常時置かれ、専用積み出し港」と化している。県や市町村の税金をつぎ込んで企業を呼び込む産業政策は、県民・村民生活の向上につながっていない。中央埠頭建設計画の中止と、中小企業振興につながる生活に密着した公共事業への切りかえを求めるべき。

日本共産党

大名美恵子議員

反対討論

公有水面埋立てに関する意見について

を活用すべき。

12月定例議会に提出された請願・陳情

《請願》

受理番号	件 名	結 果
請願第24-8号	B型肝炎・C型肝炎患者の救済に関する意見書採択の請願	文教厚生委員会へ付託採択

《陳情》

受理番号	件 名	結 果
陳情第24-3号	介護職員処遇改善加算の継続、拡充を求める陳情書	議席配付
陳情第24-4号	安全・安心の医療・介護実現のための夜勤改善・大幅増員を求める陳情書	議席配付